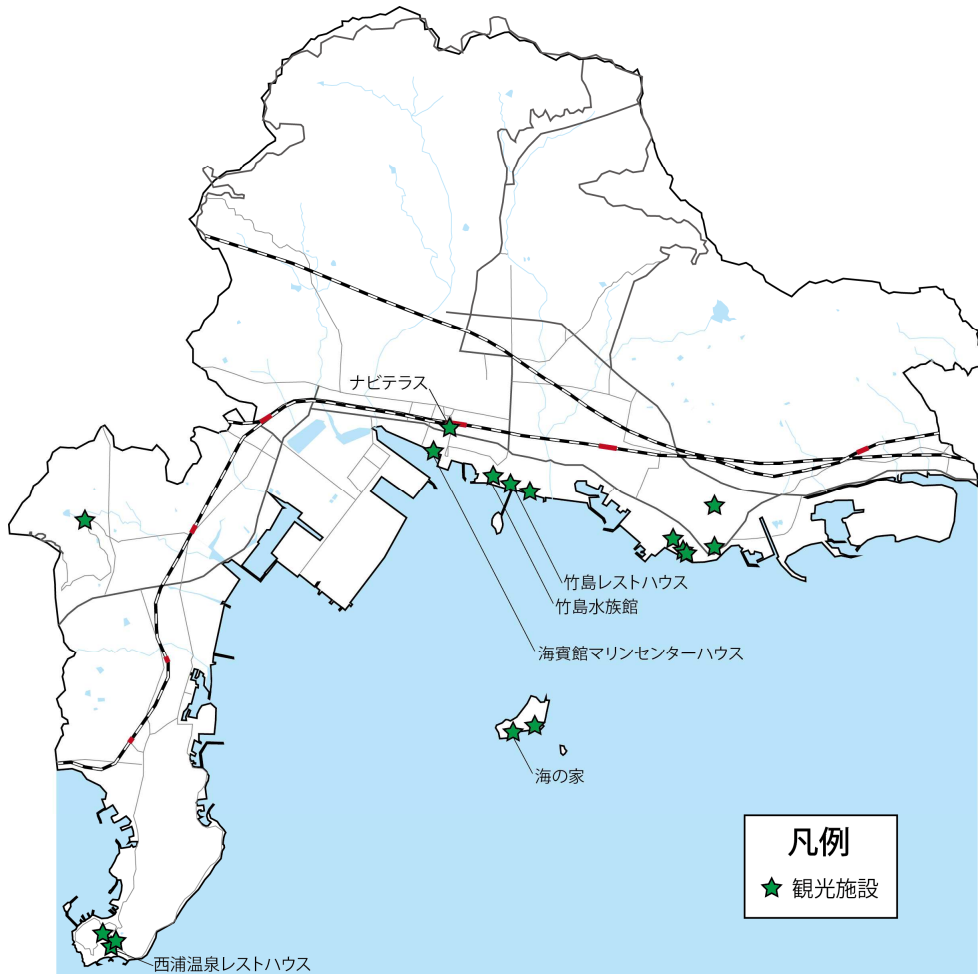


3-9 観光施設

- ・観光施設としては、温泉資源を活用した施設や海洋資源を活用した海水浴場、水族館、観光交流拠点となるナビテラスなどを設置しています。
- ・それぞれの施設は本市の魅力や文化を伝え、観光地としての魅力を高めるとともに、市民の交流を生み出すことを目的として配置されています。

図 3-75 配置状況・外観写真（観光施設）



竹島水族館



海の家



ナビテラス

3-9-1 観光施設

(1) 老朽化状況の把握

- ・竹島水族館、西浦温泉レストハウス、海の家、竹島レストハウスは老朽化度が3以上となっており、全体的に老朽化が進んでいる状況です。特に海の家は、老朽化度が4を超えており、老朽化が相当程度進行しています。
- ・海賓館マリンセンターハウスとナビテラスは相対的に新しく、特にナビテラスは老朽化度が1.0であり、健全な状態となっています。

図 3-76 老朽化状況（観光施設）

施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	老朽化度	老朽化度				
				健全	←	→	老朽化	
				1.0	2.0	3.0	4.0	5.0
海賓館マリンセンターハウス	278	H8	2.8					
竹島水族館	1,996	S37	3.4					
ナビテラス	429	H25	1.0					
海の家	583	S35	4.3					
西浦温泉レストハウス	140	S41	3.5					
竹島レストハウス	128	S43	3.2					

※複数の建物で構成されている施設の建築年は、最も建築年の古い建物をもとに掲載しています。

(2) 利用状況の把握

- ・竹島水族館の利用者数が最も多くなっています。
- ・面積あたりの1日あたり平均利用者数でみると、竹島水族館とナビテラスが比較的用户数が多くなっています。

図 3-77 利用状況（観光施設）

施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)				1日あたり平均利用者数(人/日)	面積あたり1日あたり平均利用者数(人/㎡・日)	面積あたり1日あたり平均利用者数(人/㎡・日)				
		H23	H24	H25	3年平均			0.000	0.100	0.200	0.300	0.400
海賓館マリンセンターハウス	278	17,135	17,863	15,555	16,851	56.2	0.202					
竹島水族館	1,996	202,645	200,058	212,524	205,076	639.5	0.320					
ナビテラス	429	-	9,858	39,932	39,932	110.6	0.258					
海の家	583	-	-	-	-	-	-					
西浦温泉レストハウス	140	-	-	-	-	-	-					
竹島レストハウス	128	-	-	-	-	-	-					

※利用状況の値は3か年度（平成23～25年度）の平均値を掲載しています。

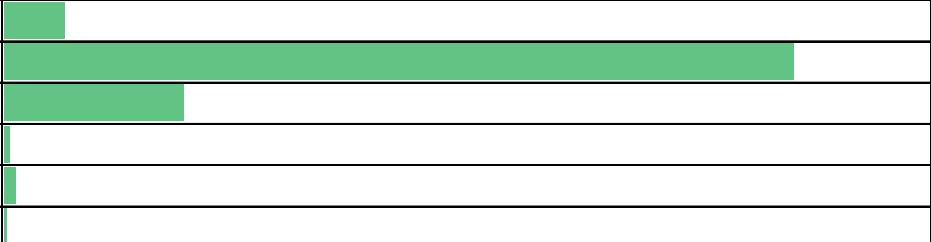
※ナビテラスは平成24年度中に開設されたため、平成25年度の値のみで計算しています。

※海の家、西浦温泉レストハウス、竹島レストハウスは利用者数の正確な把握ができないため、データを掲載していません。

(3) コスト状況の把握

- ・竹島水族館のコストが大きくなっています。支出項目別に見ると、指定管理者の人に係るコストの割合が大きくなっています。ただし竹島水族館は、入場料収入が近年増加しており、全体の収支は黒字となっています。
- ・竹島水族館以外の施設は、施設に係るコストがコストのほとんどを占めています。

図 3-78 コスト状況（観光施設）

施設名称	市の支出(千円)					
	施設に係るコスト	事業運営に係るコスト	人に係るコスト	指定管理料	合計	
海賓館マリンセンターハウス	2,622	0	0	0	2,622	
竹島水族館	6,817	0	0	27,300	34,117	
ナビテラス	7,422	312	0	0	7,734	
海の家	206	0	0	0	206	
西浦温泉レストハウス	503	0	0	0	503	
竹島レストハウス	115	0	0	0	115	
施設名称	市の支出(千円)					
	0	8,000	16,000	24,000	32,000	40,000
海賓館マリンセンターハウス						
竹島水族館						
ナビテラス						
海の家						
西浦温泉レストハウス						
竹島レストハウス						

※支出額の値は 3 か年度（平成 23～25 年度）の平均値を掲載しています。

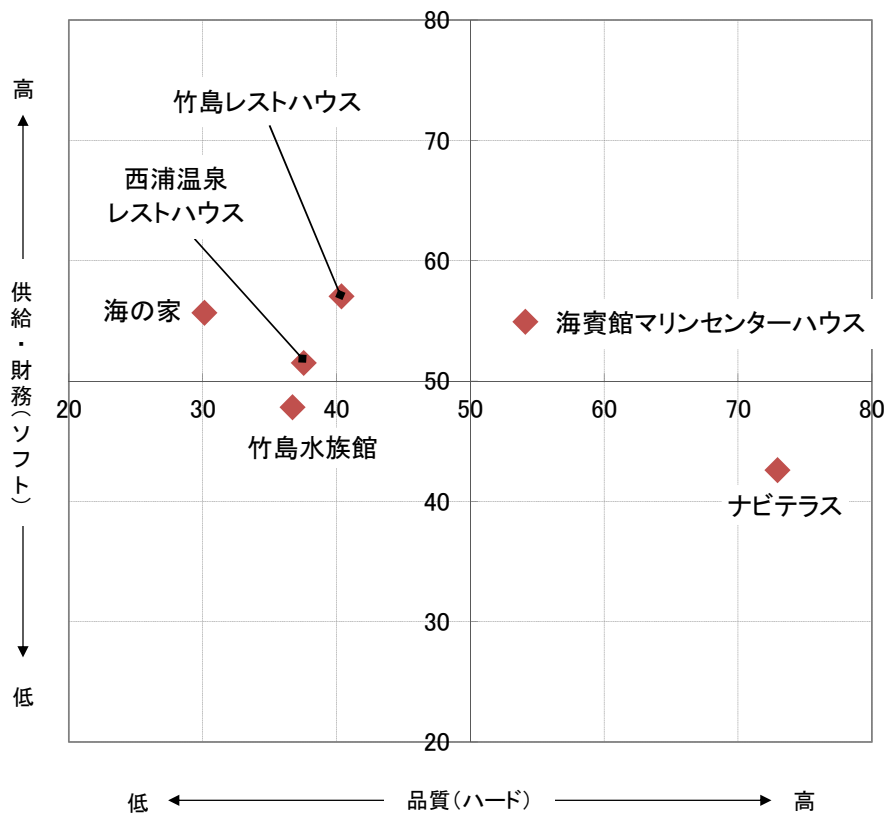
※ナビテラスは、平成 24 年度中に開設されたため、平成 25 年度の値のみで計算しています。

(4) ポートフォリオ分析結果

- ・建物の品質については、海賓館マリンセンターハウスとナビテラスは平均偏差値が 50 を上回っていますが、竹島水族館、海の家、西浦温泉レストハウス、竹島レストハウスは平均偏差値が 50 を下回っており、本市の公共施設の中でも老朽化が進んでいる状況です。
- ・供給・財務の平均偏差値が 50 を下回る施設は相対的に利用が低く、コストも高いことから一層の利用促進を図ると共に、効率的な運営が求められます。

図 3-79 ポートフォリオ分析結果（観光施設）

施設名称	延床面積 (m ²)	品質				品質 (ハード) 平均偏差値	供給		財務				供給・財務 (ソフト) 平均偏差値
		平均築年数	偏差値	老朽化度	偏差値		面積あたり1日あたり平均利用者数 (人/m ² ・日)	偏差値	面積あたり市負担額 (円/m ²)	偏差値	利用者1人あたり1日あたり市負担額 (円/人・日)	偏差値	
海賓館マリンセンターハウス	278	18.0	60.3	2.8	48.0	54.1	0.202	38.0	-6.214	62.6	-0.3	64.1	54.9
竹島水族館	1996	51.9	33.6	3.4	39.9	36.7	0.320	62.5	15.994	37.5	0.5	43.4	47.8
ナビテラス	429	1.0	73.7	1.0	72.2	73.0	0.258	49.5	17.508	35.8	0.5	42.5	42.6
海の家	583	54.0	31.9	4.3	28.4	30.1	-	-	-97	55.7	-	-	55.7
西浦温泉レストハウス	140	48.0	36.6	3.5	38.5	37.6	-	-	3.597	51.5	-	-	51.5
竹島レストハウス	128	46.0	38.2	3.2	42.6	40.4	-	-	-1.315	57.0	-	-	57.0



※品質（ハード）の偏差値は、全施設を対象として算出しています。

※供給・財務（ソフト）の偏差値は、本項に掲載している施設のみを対象として算出しています。